



新年度がはじまりイベントが盛り沢山です！！
川戸工務店社長 川戸光久が贈るエンターテインメント

2018初夏
特大号

みつまめ通信

Kawado
Happiness and dreams come true

五社と総社が集う千年続くお祭り「相模国府祭」

■5月5日の清々しい晴天の日に大磯町で行われた「相模国府祭」に参加してきました。国府祭は相模の六社が集まる祭で、はじまりは今から一千年以上前だそうです。比々多神社からは毎年三ノ宮・栗原・神戸の3地区が順番で参加しています、今年は天皇陛下即位三十年奉祝記念と銘うち三地区合同の大きな行事になりました。綿足袋と真紅の鉢巻、天皇陛下即位三十年記念の御札を頂き、比々多地区の氏子みんなが共通の装飾をして神輿を担ぎました。当番の栗原地区の白木神輿は金目川の中を練り歩き禊を済ませた後に、神揃い山の急斜面を力を合わせて登ります。頂上には一之宮（寒川神社）二之宮（川勾神社）三之宮（比々多神社）四之宮（前鳥神社）平塚八幡宮・総社六社神社が集まり神事が行われます。午後二時頃に神揃山から下りてきた栗原地区と合流して、三ノ宮・神戸地区の大神輿と共に大矢場（馬場公園）へ向かいました。



●真紅の鉢巻と御札を身につけ白木神輿を担ぐ氏子 大神輿には即位三十年記念の帯

●馬場公園では比々多神社氏子の「いやあ〜とお〜さっせ」の声が力強く響く

■いつも増して熱気で湧き上がる馬場公園、大神輿が六基揃うのは約150年振りだそうです。15時頃になると早朝から浴び続けた日差しと、ぐぐぐっ、と肩に押し掛かる神輿の重さでみんな疲労困憊、「代われ代われっ」と周りの氏子の声と共に担ぎ手を交代して練り歩きました。白木神輿の先導で馬場公園を後にして大磯町での神事が終わりました。日に焼けたみんなの達成感に満ちた清々しい顔がとても素敵で、それが三地区の氏子同士が固く手を結んだ結果だと思いました。

四分団一部消防車両入替



■2月に神戸の消防小屋に待機させてある消防車両が新しくなり、わたしを含めた消防団OBがお披露目会に招待されました。お披露目会では新型車両の操作に慣れていない団員達が右往左往しながら放水の実演をしてくれました、これから訓練を積んで有事の際には活躍してくれる事を願っております。

■年度末に串橋地区から大内雅智部長と石田和也班長が、四分団からは杉崎一彦分団長が退団されました。永い間お疲れ様でした、今後も消防OBとしてご指導宜しくお願い致します。入れ替わりで、4月1日から串橋の持田正憲さんと間島一仁さんが入団されました。健康と安全第一で活躍して頂きたいと思います。



●放水演技：移動式ポンプを操作する阿部団員



●放水演技：指揮官を務める大内部長（2月24日時点）

仕事

祝「優秀技能者表彰」

建築従事25年の結晶

■平成30年3月1日、伊勢原市制記念日に伊勢原市役所で行われた表彰式に参加してきました。今回わたしは建設組合の代表で「技能功労者表彰」を頂きました。この表彰は伊勢原市の工業、商業に従事する人の中で、勤務成績や日常行為が優れていると認められた者に与えられる賞です。わたしは大工職

人として積み上げてきた実績や地域貢献等の活動を評価して頂きました。趣味の表彰とは違い仕事で頂けるのはとても背筋の伸びる気持ちです。これからお客様の財産である住宅と環境を守りながら、伊勢原市の発展にお役に立てるように精進しますので、今後ともご指導宜しくお願い致します。



●高山市長から一人づつ表彰されます



●建築従事25年の結晶であります！



●伊勢原市民文化会館で集合写真を撮影しました（プロの方）

横浜震災対策技術展へ行ってきました!!

地震大国日本の未来は皆さんの意識向上と予知予防で大きく変わります!

■2月に横浜市で行われた災害対策技術展に参加してきました。この技術展は内閣府や各省庁、様々な学会や研究所の後援による日本で最も大きな技術展です。出店ブースには地震・津波・水害・土砂災害・落雷・突風竜巻・火山対策のアイテムやシステムの展示がありました。来場対象も地方自治体や大学、病院、土木、設計事務所、住宅会社など多岐に渡ります。■わたしは午前中に山梨大学教授：鈴木猛康先生の講演会に参加しました。先生は「防災ワークショップ」という独自の方法で減災を実施しています。山深い過疎地域に調査に入り住民の願いと行政の仕組みの間に立って交通整理を行います。先生曰く、どんなに良い行政計画も住民と行政が繋がっていなければ機能しません。まず住民の環境に合わせた計画を住民と共に作り上げる事が減災に繋がる、何事も一方通行な発信では駄目です。と教えてくれました。

■午後からは「災害時の情報流通とプライバシー保護」について、個人情報保護事務局参事官、国立危機管理研究部、静岡大学等の五人の先生の講演を聞いてきました。それぞれの立場で考えるプライバシー保護を要約すると以下のような感じでした。被災者の個人情報には守られるべきですが、弊害も少なくありません。「いつ、何処に、誰が、何をしているのか、容体は？」病院へ連絡をしても教えてくれません。病院と病院間でも情報交換ができないジレンマ。数多くの問題がありますが、結論としては「個人情報は災害時にオープンにして良い、命よりも大切な物は無いのだから」と、言う事です。ただ、その為には管理のしかた、共有のしかた、伝達の仕方など色々なルールを決めなくてははいけません。その道の先生達の想いと、この日本が一つになる日が一日でも早く訪れる事を強く願う講演会でした。



●大小さまざまなブースが展示されていて、携帯に便利な浄水器、バッテリーやヘルメットに興味が引かれました。



●永谷園の保存食：炊き込みご飯の様に色々な味があって美味しかったです、これならしばらく飽きないかも?



●津波対策の救命ボート、エンジンは無く津波にさらわれた後にブカブカ浮かび救助されるのを待つ仕組みだそうです。

比々多地区防犯パトロールに密着

■三月の防犯パトロールに参加してきました。パトロールの主な目的は防犯灯の位置と球切れの確認で、暗い場所を見つけて市へ報告をします、わたしがパトロールに初めて参加したのは5年くらい前です、その頃はチカチカと今にも切れそうな蛍光灯が沢山ありましたが、現在はLEDに交換されているので問題ヶ所はありませんでした。わたしが防犯パトロールに参加するきっかけは「防犯に強い住宅」を開発することから始まりました。住宅侵入されにくい開口部の位置や間取り、錠錠されにくい鍵や設備の提案など一般的ですが、どんなに丈夫な錠でも施錠しなければ意味がないのです。なので、朝のゴミ出しの一瞬でも施錠を忘れないなど生活習慣からアドバイスをさせて頂いています。ですが、一人二人が気を付けても意味がありません。家族全員が施錠する癖をつけて、防犯意識を高めて行けば犯罪は外へ移動して行きます。そして街全体で防犯意識を高めて伊勢原から犯罪を追い出したと考えるからです。とはいえ、毎回参加してる訳ではないので、たまにお邪魔させて頂いています。■比々多支部長の今井滋さんは「防犯指導員は市と警察との三位一体で活動していますが、何よりも市民の皆さんとの繋がりが大事です。指導員・警察・市・市民の四位一体で防犯しましょう」と熱く語ってくれました。



●防犯指導員と各自治会役員のみなさん

申橋 齊藤実さん宅の人懐っこいメイちゃん(白黒)と人見知りのチョコちゃん(虎柄)は兄弟で、昨年四月に秦野市の保護施設からもらわれてきました。齊藤さんは、最初メイちゃんを女の子だと思っていたのですが、動物病院の検診で男の子と判明して驚いたそうです! 700グラムだった体重は1年で5.4キロに増えましたが、今も二匹仲良く重なって寝ているそうです!



写真提供：齊藤実さん

プラスニヤン

仲良し兄弟♡

お気軽にご相談ください

Kawado

Happiness and dreams come true

伊勢原市 申橋168

- 耐震補強・太陽光発電・オール電化
- IHヒーター・エコキュート設置
- キッチン取換・給湯器交換
- 介護関連(手すり・段差解消他)
- 浴室改装・洗面化粧台取替
- アルミサッシ交換・断熱工事
- トイレ改装・ウォシュレット取付
- 和室塗壁塗替・式目天井張替
- クロス張替・襖張替・畳表替
- フローリング張替・傷補修
- クローゼット取付・収納造作
- カーテン/ブラインド・照明器具
- 防犯対策(補助カギ・防犯ガラス)
- 屋根葺替・雨樋取替・雨戸取替
- 車庫・物置き・アンテナ取付
- フェンス・カーゲート・タイル
- バルコニー取替・防蟻処理
- 外壁塗装・ベランダ防水

有限会社 川戸工務店 www.kawado-k.co.jp ☎0463-92-0348

編集後記

最近になってでしょうか、テレビや紙面で成人した男性による幼女誘拐や殺害の記事をよく目にします。犯行の動機はそれぞれだと思いますが、「子供の気持ちのまま大人になってしまった男性が増えている」のではないのでしょうか? 変質者や犯罪者予備軍は見た目では分かりません。地域が一丸となって子供の見守りや声かけ、防犯意識を高める事で犯罪の芽を摘みましょう。わたしも広報や取材で子供達にカメラを向ける時は、変質者に間違われぬ様に「写真撮ってもいいですか?」と声を掛けるようにしています(汗) ご理解ご協力をお願い致します!!